

# 2012

1月号

## ちょうしんきん

# 景況レポート

## Economic Report of Sales Territory



1. 概況

全体の景況感（全29店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	1	28	0
今後3か月程度の見通し	0	27	2

【漁業】

銚子港の平成23年12月の総水揚げ数量は26,765トンで前年同月比▲14,265トンとなった。総水揚げ金額は3,135百万円で前年同月比▲1,075百万円の減少となった。サバ・サンマは、前年同月比水揚げ数量は減少し、水揚げ金額も減少した。また、前月比については総水揚げ数量▲1,974トンと減少し、総水揚げ金額も▲607百万円と減少した。八戸沖でのサバ巻網船団は水揚げが少なく11月中旬には、全船南下し前浜近海での操業に変わった。年末までのサバ漁は、ゴマサバが主体であった。

【農業】

銚子地区では、主要農産物であるキャベツ・ダイコンは、寒さの影響で集中出荷が回避され、年末に向けて価格は上昇した。前年同月対比では出荷量は同程度、価格は値を上げて取引された。キャベツが1箱（10kg）600円～1,100円、ダイコンについては1箱（10kg）500円～800円程度で取引され、前月と比較して価格は、ほぼ同水準の価格で取引された。

【商業】

個人消費については、気温の低下に伴い、冬物商品の売上が持ち直したが、年末における消費や飲食・宿泊需要が期待ほど高まらず、業況の改善は小幅に止まった。

原発事故に伴う風評被害の影響で、観光客が低迷しており酒類の消費が大きく落ち込んでいる。商店街では、本格的な冬に向かっての売上増や、年末年始での消費の伸びに期待を寄せている。

【建設業】

平成23年11月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で22,263百万円(前年同月比▲46,582百万円)、茨城県は25,667百万円(前年同月比+10,238百万円)となった。また前月(10月)と対比して千葉県は▲7,167百万円、茨城県は▲3,776百万円となった。

【観光業】

銚子地区については、震災後の4～10月の市内の観光客数は前年比でほぼ半減した。しかし、今年の初日の出客数は、新しいイベントを君ヶ浜しおさい公園で企画、カウントダウンライブ、ミニコンサート、キンメダイのブイヤベースの販売が集客につながり5万人と昨年とほぼ同数となり回復の兆しが見られた。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



## 2. 主要業種別動向

### ■ 漁業・水産加工業

銚子港の平成23年12月の総水揚数量は26,765トンで前年同月比▲14,265トンとなった。総水揚金額は3,135百万円で前年同月比▲1,075百万円の減少となった。サバ・サンマは、前年同月比水揚数量は減少し、水揚金額も減少した。また、前月比については総水揚数量▲1,974トンと減少し、総水揚金額も▲607百万円と減少した。八戸沖でのサバ巻網船団は水揚げが少なく11月中旬には、全船南下し銚子前浜近海での操業に変わった。年末までのサバ漁は、ゴマサバが主体であった。

波崎港では、船団の大半が波崎前浜で操業、サンプリング検査のための休業に加え今月は時化も多く、前月より5日少ない8日の稼働日数となった。総水揚数量7,198トン総水揚金額651百万円、対前月比、水揚数量は+1,272トン増加、水揚金額は▲17百万円減少した。

勝浦港では、総水揚数量は627トンで総水揚金額332百万円となった。前年同月比では、総水揚数量、総水揚金額共に増加した。前月対比では、マグロ類が増加して総水揚数量は+78トンであったが、価格は低調であり総水揚金額は▲45百万円と減少した。

水産加工業については、銚子前浜でのサバの水揚げは、原発事故の影響で稼働日数の減少により前年同月より10,000トン程度減少しており魚価高が続き、業者は原魚確保に苦慮している。サンマ漁は12月中旬で終了、魚体も小ぶりで価格も高値であったため加工業者は依然として原料調達が難しい状況である。

## 銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

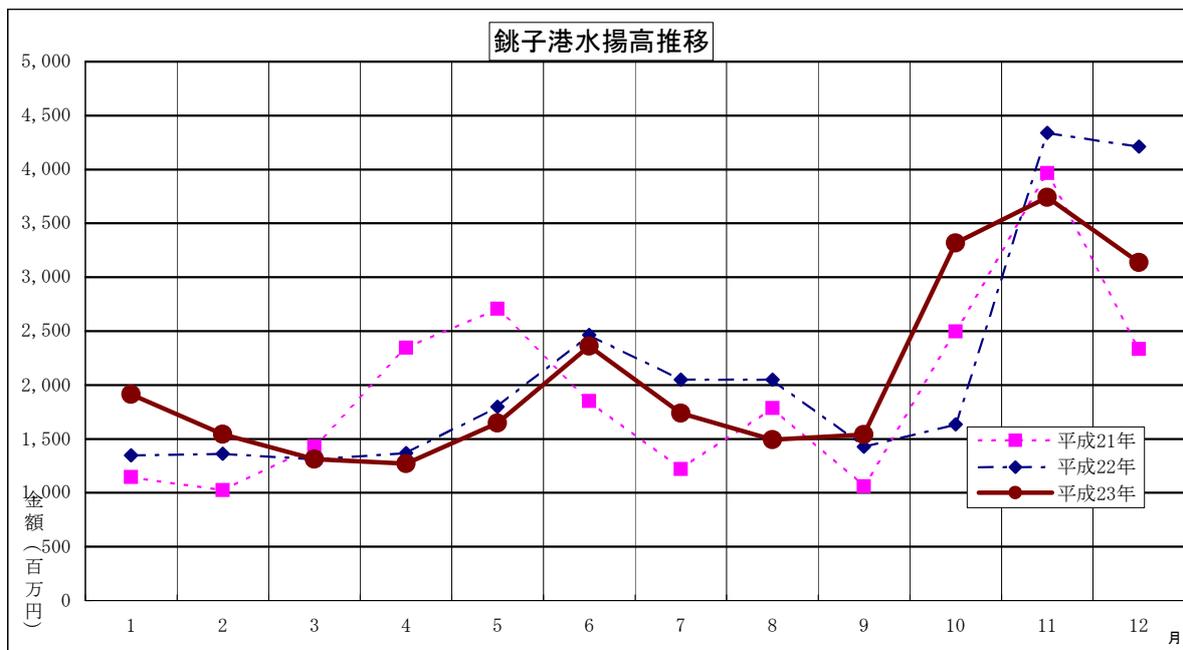
種類	区分	数量 (トン)			金額 (千円)		
		H23年12月	H22年12月	前年同月比	H23年12月	H22年12月	前年同月比
鯛		6,683	2,240	4,443	207,185	132,054	75,131
鯖		11,158	22,859	▲ 11,701	1,186,006	1,657,161	▲ 471,155
鰯		590	768	▲ 178	38,373	89,482	▲ 51,109
鰹・鮪		5,147	4,837	310	1,177,484	1,211,093	▲ 33,609
(内鰹一本釣)		0	0	0	0	0	0
秋刀魚		2,686	9,735	▲ 7,049	185,039	833,535	▲ 648,496
底曳		226	196	30	107,063	88,592	18,471
その他		275	395	▲ 120	234,380	198,921	35,459
合計		26,765	41,030	▲ 14,265	3,135,530	4,210,838	▲ 1,075,308

前月比	数量	93.13%
	金額	83.78%
前年同月比	数量	65.23%
	金額	74.46%

## 水揚日数



	H23年12月	H23年11月	H22年12月
鯛	7日	8日	11日
鯖	7日	12日	10日
鰯	3日	10日	6日
鰹・鮪	22日	24日	25日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	7日	18日	17日
底曳	23日	20日	17日
その他	25日	24日	25日



## ■ 農 業

銚子地区では、主要農産物であるキャベツ・ダイコンは、寒さの影響で集中出荷が回避され年末に向けて価格が上昇した。前年同月対比では出荷量は同程度、価格は値を上げて取引された。キャベツが1箱（10k g）600円～1,100円、ダイコンについては1箱（10k g）500円～800円程度で取引され、前月と比較してほぼ同水準の価格で取引された。

波崎地区のピーマン出荷量は、前年並みで、価格は前年同月対比+20円程度値を上げて取引された。前月対比でも、+10円程度値を上げて取引された。

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場はキュウリが1本（等級 秀）10円～35円程度、トマトは1箱（4Kg）700円～2,200円程度で取引された。前月と比較してキュウリは同程度で取引され、トマトは550円程度値を上げて取引された。

海上地区のマッシュルームは、1パック（100g）100円前後と前月と変化なく前年同月と比較しても同水準の価格で取引されており、安定した価格で推移している。

飯岡地区は、パセリ、春菊はやや高値で推移し、年末にはパセリが（200g、25束）8,000円近くまで値を上げて取引された。

## ■ 商 業

個人消費については、気温の低下に伴い、冬物商品の売上が持ち直したが、年末における消費や飲食・宿泊需要が期待ほど高まらず、業況の改善は小幅に止まった。

原発事故に伴う風評被害の影響で、観光客が低迷しており酒類の消費が大きく落ち込んでいる。商店街では、本格的な冬に向かっての売上増や、年末年始での消費の伸びに期待を寄せている。

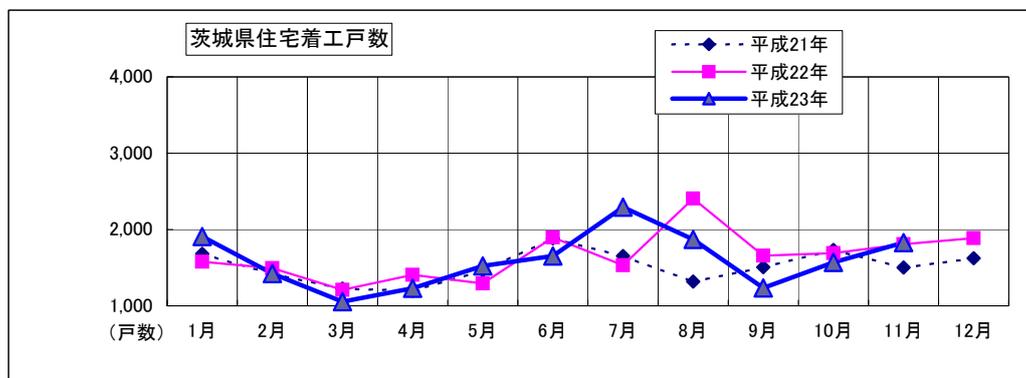
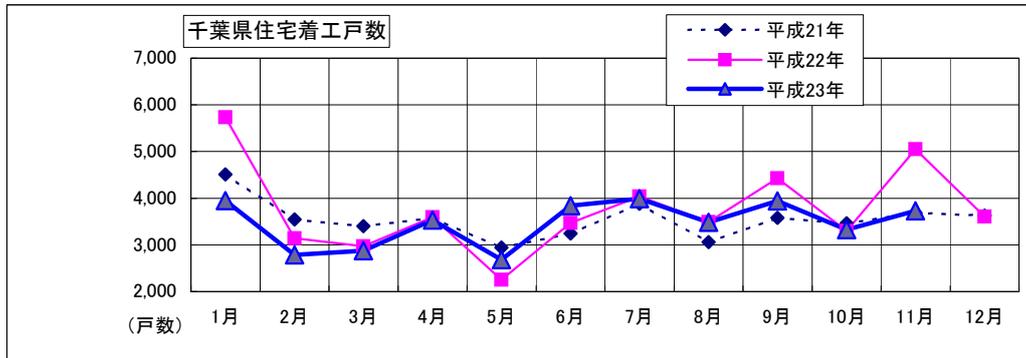
銚子地区では、イオン近くのヤックス三崎店が閉店、建物を解体し現在更地の状態になっており賃貸先を探す看板が立てられている。

情報アドバイス  
銚子商工会議所

## ■ 建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

	前月戸数	前々月戸数	増減
千葉県	3,730	3,330	400
茨城県	1,829	1,569	260



平成23年11月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で22,263百万円(前年同月比▲46,582百万円)、茨城県は25,667百万円(前年同月比+10,238百万円)となった。また前月(10月)と対比して千葉県は▲7,167百万円、茨城県は▲3,776百万円となった。

公共機関からの受注工事は、千葉県では、政府関連企業等からの受注が減少し前年同月を下回り、茨城県では、国の機関からの受注が増加となり前年同月を上回る結果となった。

平成23年11月の住宅着工戸数は、千葉県では3,730戸と前年同月比▲26.2%(▲1,322戸)の減少となった。茨城県については、1,829戸で+1.1%(+20戸)と増加した。なお、前月(10月)対比については、千葉県で+400件の増加、茨城県でも+260件の増加となった。

国土交通省統計情報より

## ■ 観光業

銚子地区については、震災後の4~10月の市内の観光客数は前年比でほぼ半減した。しかし、今年初の初日の出客数は、新しいイベントを君ヶ浜しおさい公園にて企画、カウントダウンライブ、ミニコンサート、キンメダイのブイヤベースの販売が集客につながり5万人と昨年とほぼ同数となり回復の兆しが見られた。

銚子市内で最大規模の犬吠埼京成ホテルが、山武市や千葉県などが出資する第三セクターに売却され、平成24年4月1日から名称を「絶景の宿 犬吠埼ホテル」に変更して営業される。

飯岡地区の釣り船は、ヒラメの釣果は良好であったが、マダイが低調であったため客足は伸び悩んだ。

情報アドバイス  
銚子商工会議所

## ■ 不動産業

千葉市花見川地区では、総戸数431戸地上10階建てのマンションが建設中であり、販売価格は2,598万円～4,038万円で売り出しており、入居時期は24年3月ころの予定。

匝瑳地区では、1月中には国道沿いに「はま寿司」匝瑳店がオープン予定であり近隣飲食店への影響が考えられる。

## ■ 養豚業・畜産業

平成23年12月の東京市場での鶏卵と豚枝肉の卸売価格相場は、鶏卵（Mサイズ）の卸売価格は平均195円/kgで前月比+1円/kgと値上がりした。前年同月比については▲45円/kgと値を下げた。豚枝肉の卸売価格相場は、449円/kgで前月比+56円/kgと値上がりした。前年同月比については▲23円/kgと値を下げた。

## ■ 自動車ディーラー

平成23年12月の千葉県新車登録台数は10,544台で、前年同月対比122.85%（+1,961台）の増加となり、4ヶ月連続で前年同月台数を上回った。また、前月対比では87.89%（▲1,453台）の減少となった。

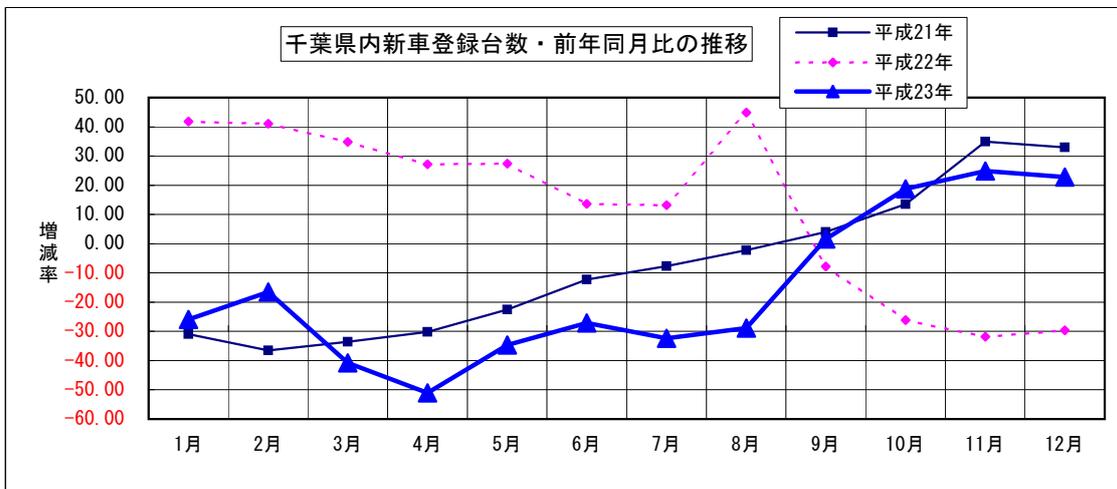
車種市場別の登録台数状況を見ると、乗用車市場全体では9,313台の登録台数で前年同月対比127.58%（+2,013台）の増加となった。また、貨物車市場は940台の登録台数で前年同月対比92.89%（▲72台）の減少となった。

占拠率はトヨタが42.3%と高水準を確保しており、次いで2位は、3ヶ月連続でホンダ（16.5%）となり、日産（15.3%）は3位となった。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		当月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,080	5,601	90.70%	3,690	137.67%
	小型	4,233	4,889	86.58%	3,610	117.26%
	小計	9,313	10,490	88.78%	7,300	127.58%
貨物	普通	330	358	92.18%	399	82.71%
	小型	610	871	70.03%	613	99.51%
	小計	940	1,229	76.48%	1,012	92.89%
特殊等	特殊	259	241	107.47%	234	110.68%
	バス	32	37	86.49%	37	86.49%
	小計	291	278	104.68%	271	107.38%
総合計		10,544	11,997	87.89%	8,583	122.85%

社)日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ



情報アドバイス  
千葉トヨタ自動車(株)

### 3. その他の動向

#### 求人

##### 有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

原発事故に伴う風評被害の	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.67	0.65	0.02	0.75	▲ 0.08
茂原公共職業安定所管内	0.61	0.55	0.06	0.48	0.13
いすみ公共職業安定所管内	0.65	0.58	0.07	0.71	▲ 0.06
成田公共職業安定所管内	0.72	0.67	0.05	0.57	0.15
佐原公共職業安定所管内	0.59	0.51	0.08	0.39	0.20
千葉県	0.60	0.57	0.03	0.50	0.10
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.83	0.80	0.03	0.61	0.22
茨城県	0.72	0.70	0.02	0.54	0.18

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

#### 電力

##### 電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力成田支社管内総電力使用量	355,454	377,996	▲ 22,542

東京電力(株)成田支社調べ

#### 倒産

平成23年(2011年)12月の負債総額1000万円以上を有する千葉県内企業倒産件数は36件で、前月比で1件の増加となった。また、前年同月比では2件の増加であった。

負債総額は59億4300万円で、前月比3億7200万円の増加となり前年同月比では7億5800万円の減少となった。12月の負債総額10億円以上の大型倒産は発生せず、小口倒産が散発した。

千葉県内の震災関連倒産は、12月には2件発生し累計で17件目となった。震災が県内企業に影響を及ぼしたサプライチェーン問題や売上のズレ込みといった現象は6月以降平常時に戻りつつあるものの、震災を背景に消費者の自粛ムードは完全に拭いされてはならず、衣料品等の生活関連商品の売上は伸び悩んでいる。

東日本大震災の影響で災害復旧工事の案件等もあるが、従来の道路修繕工事の予算が災害関連の案件にシフトされたのみとの地元業者の声も聞かれ、官公庁に依存している建設業者も至って厳しい状況が続いている。一方で震災で破損した屋根の修繕需要が多く、県内の屋根工事・リフォーム工事業者にはこうした受注に追われ、ハウスメーカーの下請業務を果たす職人が不足している側面も見られる。

基本的に個人消費の低迷や円高等を背景に、競争力に限界がある県内の中小・零細企業の業況は非常に厳しく、これまで政府の施策で資金面を支えられてきた企業が息切れを起こし、次に資金需要が高まる時期となる平成24年3月に向けて倒産件数の増勢傾向が続く可能性が高いと言える。

倒産会社の従業員数は313名で前月比181名の増加となった。

産業別では「建設業」が13件と多く、次いで「サービス業他」が7件となった。負債総額では「建設業」が31億8100万円と多く、次いで「運輸業」が8億円となった。

原因別では、「業績不振」によるものが27件(構成比75.0%)と多く、次いで「過少資本」が5件(構成比13.9%)となった。

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合  
銚子商工会議所  
株式会社 東京商工リサーチ  
国土交通省 統計情報  
社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部  
千葉トヨタ自動車 株式会社  
ハローワーク銚子  
ハローワーク茂原  
ハローワークいすみ  
ハローワーク成田  
ハローワーク佐原  
ハローワーク常陸鹿嶋  
東京電力 株式会社 成田支社  
(順不同)  
※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行 ; 銚子信用金庫  
編集 ; 営業推進部  
住所 ; 〒288-8686 銚子市双葉町5-5  
電話 ; 0479-25-2121  
FAX ; 0479-24-4591  
E-mail ; eisui@choshi-shinkin.co.jp  
URL ; <http://www.choshi-shinkin.co.jp>

## ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】 17,850円 (うち消費税850円)

【ご入会】 当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

### 経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。  
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

### 法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

### ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。  
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

### レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！  
みなさまのお申込みをお待ちしています。